



NEWS (PRESS) RELEASE

令和2年 5月26日

志摩市 産業振興部 農林課

<p>タイトル</p>	<p>黄金色に色づいた 「志摩産小麦」の収穫を行います！</p>
<p>概要</p> <div data-bbox="172 1003 365 1189"> <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> </div> <div data-bbox="172 1218 365 1404"> <p>12 つくる責任 つかう責任</p> </div> <div data-bbox="172 1433 365 1619"> <p>15 陸の豊かさも守ろう</p> </div>	<p>志摩市は、御食国として古くから豊かな食材に恵まれてきました。こうした地域特性を生かして、志摩市では地域で生産された農林水産物を地域内で加工・販売して地域内での経済循環を強化し、市内の農林水産業者や商工業者の皆さんの所得を増やしていく取組を進めています。</p> <p>この一環として、「しまぱんマルシェ」を開催していますが、例えば1,000円のパンを買った場合の志摩市内にもたらされる所得は、市外で焼かれたパンの場合110円、市内で焼いた場合は380円、市内で生産した小麦を使って市内で焼いたパンの場合は460円となります。</p> <p>これを踏まえて、市内で生産された小麦で焼いたパンの販売に結びつけていくことを目的に、昨年11月8日から伊勢農業協同組合に協力いただいて市内のほ場(1,770㎡)でパンの原料となる小麦(ニシノカオリ)の試験栽培を始めています。</p> <p>本年1月7日には、小麦の増収とあわせてパンの原材料となる小麦がどのように作られているのかや生産者の苦勞、自然の尊さを学ぶとともに、地消地産の大切さを子どもたちに伝える「食育」の一環として、東海放課後児童クラブ及び大王放課後児童クラブの子供たちに「麦踏み体験」も行っていました。</p> <p>その後も、伊勢農業協同組合職員の管理の下、小麦は順調に生育し、無事収穫の時期を迎えましたので、下記のとおり小麦の収穫を行います。</p> <div data-bbox="427 1406 1428 1966"> </div>



	<p>今回の試作栽培では小麦粉約300kgの収量を見込んでおり、これは一般的な食パンが約1,000斤程度できる量となります。</p> <p>収穫した小麦は農産物検査法に基づく品質を確認するための検査を行い、安全性を確認後に7月中旬頃に製粉する予定となっています。その後は、「しまぱんマルシェ」に出展いただいている地元パン屋の皆様のご協力をいただいで、志摩市産の小麦を使用した「しまパン」を試作し、地域の皆様に味わっていただきたいと考えています。</p>
開催日	<p>令和2年5月29日（金曜日） 雨天の場合、6月1日（月曜日）に順延</p>
開催時間	<p>午前9時から（30分程度） 雨天の場合は6月1日（月）午前9時から</p>
開催場所	<p>阿児町神明 2368 番地（伊勢農業協同組合 ふれあい農園） 別添参照</p>
主催	<p>志摩市 伊勢農業協同組合</p>
参加者	<p>志摩市 竹内市長 政策推進部 秘書課、SDGs 未来都市推進室 職員 産業振興部 農林課 職員 伊勢農業協同組合 営農振興グループ 職員 伊勢志摩地域農業改良普及センター 職員（予定）</p>
作業内容	<p>コンバインを使用して小麦の収穫作業を行います。</p>
お問合せ先	<p>志摩市 産業振興部 農林課（担当：城山 久保） TEL 0599-44-0288 FAX 0599-44-5262 e-mail norin@city.shima.lg.jp</p> <p>伊勢農業協同組合 鳥羽志摩地区本部鳥羽志摩経済センター（担当：堂岡） TEL 0599-43-5889 FAX 0599-43-4175</p>

